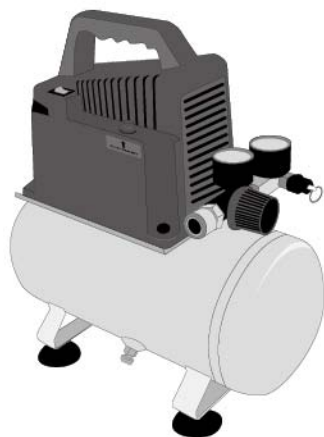


取扱説明書

この度は弊社、オイルレスエアコンプレッサーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。尚、取扱説明書は、大切に保管してください。



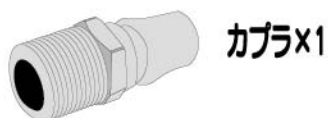
オイルレスエアコンプレッサー CP-100

- 小型軽量で持ち運びに便利。
- メンテナンスが簡単なオイルレス。
- タイヤ、ボートの空気入れに。
- 各種ホコリ払いに。
- プラモデルの塗装、ホビー等に

仕 様

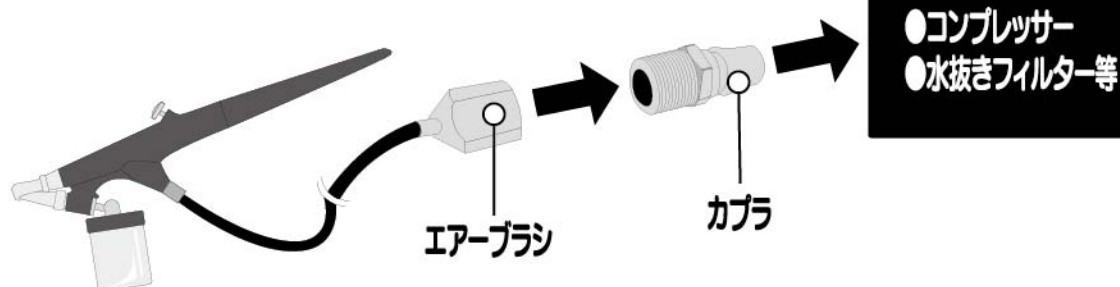
電圧	100V 50/60Hz	タンク容量	6L
電流	2.2A	設定圧力	0.68Mpa(7kgf/cm ²)
消費電力	180W	吐出口	1口、ワンタッチカブラ
定格時間	15分	本体寸法	(W)340×(D)190×(H)385mm
吐出量	30L/min	質量	7.0kg

付属品



カブラ×1

付属のカブラにエアブラシを接続して使用できます。



エアブラシを接続する際、直にコンプレッサーに接続すると、水分が混じる恐れがありますので、水抜きのフィルターを使用する事をお勧め致します。

目次




●安全上のご注意	P2~3
●各部名称	P4
●使用方法	P4~5
●使用後のメンテナンス	P5
●保守と点検/トラブルの原因と対策	P6

注意について

 **警告** : 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

 **注意** : 傷害を負う可能性、物的損害を負う可能性が想定される内容を表示しています。

※注意に表記してある物でも状況によっては、死亡、重傷等、重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。

図記号		
	禁止	禁止の行為を示します。
	強制	行為を強制・指示する内容を示します。
	注意	注意を促す内容を示します。

安全上のご注意

事故等を未然に防ぐため次に述べる安全上の注意事項をお守りください。













警告

- ❗ 商品の運送途上の衝撃等により、商品が破損したり、取付部品が外れたり、曲がったりする場合がありますので、ご使用前に各部の確認をし、正規の状態で使用してください。
- ❗ 運転中、機械の調子悪かったり、異常に気付いた時は、直ちに使用を中止してください。
- ⊘ 取付部品や運転等に異常のある物は使用しないでください。
- ⚠ 能力を超えた作業は事故のもとです。
- ⊘ 可燃性の液体(ガソリン、シンナー等)、ガスのある場所では作業しないでください。
- ⊘ 雨の中や湿気の高い所では使用しないでください。感電の恐れがあり危険です。
- ⚠ 疲れている時や、体調の悪い時はご使用にならないでください。
- ⚠ 作業時の服装は身軽な物で行ってください。
- ❗ 作業場所には、作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
- ❗ 本機は安定性の良い場所に置き、作業してください。
- ⊘ 本体を上向き、横向きにしての使用はしないでください。
- ⚠ 落としたり、ぶついたりした場合には異常の有無を確認してください。
- ❗ 作業場所は整理をし、綺麗な状態を保ってください。
- ❗ 運転に異常のある物は使用しないでください。
- ⚠ 作業状況に応じて、保護メガネ、防塵マスク、耳栓等を身につけてください。

注意

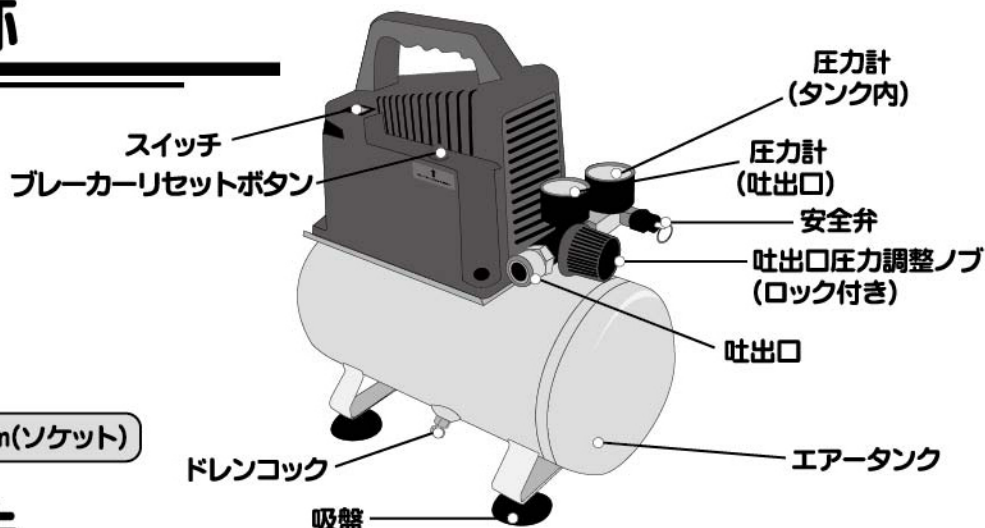
- ⚠ 本機はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。
- ❗ 差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れている事を確認し、使用后及び停電の際は、スイッチを切って差込プラグを抜くよう心がけてください。
- ❗ 整備点検、部品交換の際は、必ずスイッチが切れている事を確認し、差込プラグを電源から外してください。

注意

-  電源コードを引っ張ったり、電源コードを乱暴に扱わないでください。
-  電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。100V用のモーターを200Vで使用するとモーターが発熱して危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足になります。
-  無理な姿勢では作業しないでください。
-  周りの状況を確認したうえで十分に注意をしてご使用ください。
-  調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は、使用后すぐ外すようにしてください。スイッチを入れる前に、それらが外してあるか確認してください。
-  本機はお子様の手の届かない所に保管してください。
-  エアーツール、エアースーツ類は、本機に合った物をご使用ください。
-  使用前に各部のネジ類がしっかりと締め付けられているか確認してください。
-  電源コードが作業範囲から離れた位置にある事を確認してください。
-  無理な作業はしないでください。能力を超えた作業は事故の元です。
-  本機の能力を超えた使用状態時には、モーターの焼損を避けるためブレーカーが働きます。ブレーカーが作動したら即座にスイッチをOFFにして下さい。
万が一作動してしまった場合は、原因を取り除いた後、ブレーカーリセットボタンを押すと解除され運転可能になります。
-  室温は、5～40℃で腐食性ガス等のない場所でご使用ください。
0℃以下での使用は、ドレンの凍結などにより動作不良が発生する原因となります。
40℃以上での使用は、部品の劣化等を招き、寿命低下の原因となります。

安全上の注意事項を守って、正しくお使いください。

各部名称

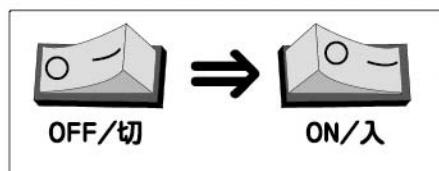


吐出口:カブラ1/4in(ソケット)

使用方法

スイッチ

・差込プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れてください。



・スイッチをONにするとタンク内にエアを溜めはじめます。

タンク内が約0.68Mpaになりますと自動的に停止します。

使用中、タンク内の圧力が約0.48Mpa以下になりますと再始動しタンク内にエアを溜めます。

※圧力が0.68Mpaで止まらずに圧力が上がっても0.75Mpaで安全弁が開き、圧力が下がります。

エア工具の取り付け/取外し

⚠ 注意

・エア工具類をコンプレッサーから外す時、エア工具が跳ね返ってくる恐れがありますので、エア工具類を外す時は、タンク内圧力を必ず0にしてから行ってください。

取り付け.

・吐出口(カブラ:ソケット)にエアホース等を差し込み、使用してください。

ワンタッチカブラになっていますのでプラグを差し込むだけで接続できます。

取外し.

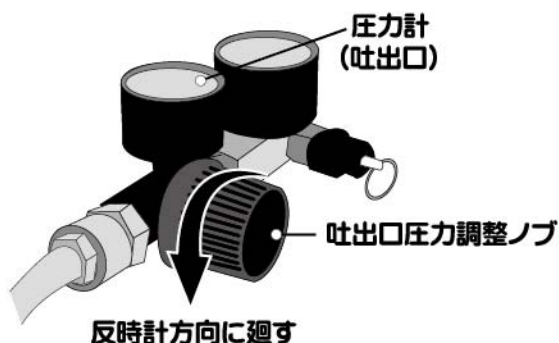
・吐出口(カブラ:ソケット)のリングを奥に押すとエアホース等のエア工具が、外れます。



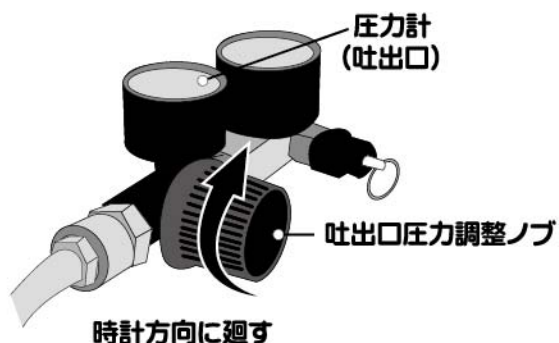
吐出口の圧力調整

- 本機には、圧力調整ノブがついていますので必要とする圧力に調整してご使用ください。
- 0.68Mpa以下の圧力で無段階に調整できます。はじめに0.68Mpaまで圧力を上げ、そこから必要とする圧力値に設定してご使用ください。圧力値は、吐出口の圧力計を見て設定してください。

圧力を下げる場合

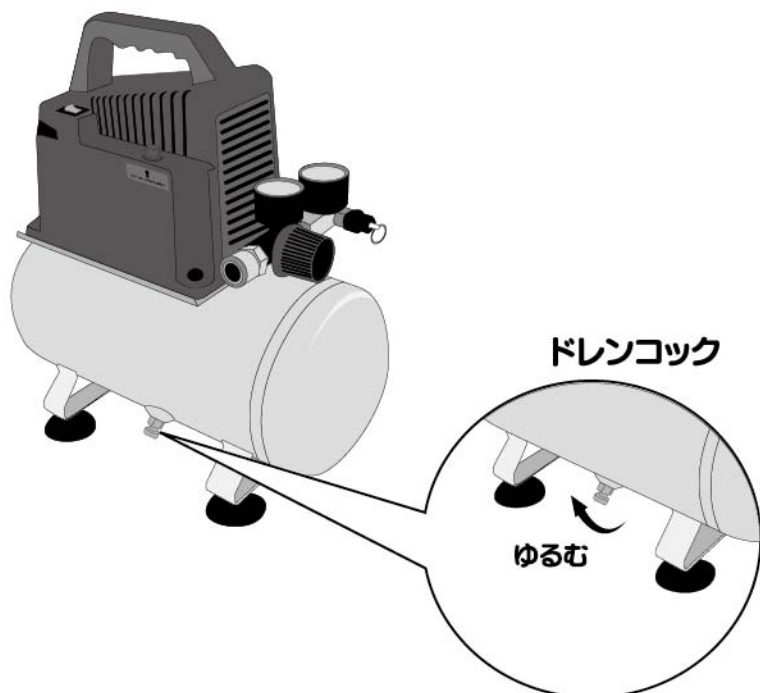


圧力を上げる場合



使用後のメンテナンス

- エアーを圧縮すると必ず水が発生しますので、サビ防止のため、ドレンコックをゆるめ、水を抜いてください。



使用後は上記手順を必ず行ってください。

保守と点検

- 本体はきれいにして保管してください。点検、清掃をする事が長寿命につながります。
- ゴミ、ホコリの多い所、湿気の高い場所、風通しの悪い場所、直射日光の当る場所では保管しないでください。
- 点検、清掃の際、本体は水を使わずにきれいな布で拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石けん、水を使つての清掃はしないでください。本体が傷む原因、故障の原因となります。
- 作業終了後、各部についたゴミやホコリを払い、きれいにしてください。

トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
圧縮機が回転しない	<ul style="list-style-type: none">・モーターの故障・スイッチの故障・電源からの入力なし・圧力スイッチの故障・電圧低下・ブレーカーが働いている	<ul style="list-style-type: none">・モーターの交換・スイッチの交換・差込プラグ・電源コードの点検・圧力スイッチの交換・電源の近い場所に移動する・原因を取り除きブレーカーリセットボタンを押す
圧力が上昇しない/ 上昇が遅い	<ul style="list-style-type: none">・圧力計の故障・回転数の低下・空気の漏れ・弁の作動不良	<ul style="list-style-type: none">・圧力計の交換・入力電源の確認・漏れ箇所の修理・弁の調整又は、修理
異常音・振動	<ul style="list-style-type: none">・設置不良・締付部のゆるみ・本体各部の磨耗	<ul style="list-style-type: none">・設置場所の変更・増し締めをする・消耗部品の交換

本機にはサーキットブレーカーが内蔵されております。

本機的能力を超えた使用状態時には、モーターの焼損を避けるためブレーカーが働きます。ブレーカーが作動したら即座にスイッチをOFFにして下さい。
万が一作動してしまった場合は、原因を取り除いた後、ブレーカーリセットボタンを押すと解除され運転可能になります。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。